



令和小だより

令和4年度2月号
発行 令和5年2月1日
中野区立令和小学校
校長 松井 敏

次にバトンをつなぐ

副校長 渡辺 毅

登校時に職員室前の廊下に数名の児童が集まり、何やら打ち合わせを行っています。その児童たちは職員室からある物を受け取ると、校庭の朝礼台と校舎の間付近に移動していきます。これは6年生が5年生に学校の仕事をするための手順を説明している様子です。6年生は、校旗の掲揚と降納の手順、作業を行うときに気を付けること、などのポイントをボードにまとめ、示しながら丁寧に説明をしています。

説明が終わると、5年生ははっきりとした声で挨拶をして職員室に入り、校旗を受け取ります。その後校庭のフラッグポールへ行き、しわが寄らないように気を付けて校旗の紐を結んで掲揚します。下校時には校旗を降ろし、丁寧にたたくで職員室内の所定の場所へしまうことで降納が完了します。

このようにどの学年・学級も日々の学習や活動などにおいて、児童が次の学年へ向けて想いや行動のバトンをつなぐことができるように、声掛けや指導などを継続して行っています。

1月30日(月)より「れいわ 生命のメッセージ展」を開催します。各学級では生命尊重について学んだ後に展示鑑賞を行う予定です。この展示はNPO「いのちのミュージアム」の協力を受けて実施しています。代表の鈴木共子さんのお子様は飲酒・無免許で運転する暴走車に轢かれ、突如尊い命を失いました。事故発生時はマスコミが大きく報道し世間の関心を集めました。しかし、時間と共に「過去の出来事」として社会の記憶から薄れていきました。この事件を風

化させることなく、大切な命について多くの人たちに考えてもらうことで次につないでいきたい。鈴木さんはそのような想いでこの展示を始めたそうです。

展示されているものは、故人の身長に合わせた人型パネルです。大きめなパネルもあれば、とても小さなパネルもあります。パネルの胸元に刻まれた文字を追うことで、故人の家族の想いに触れることができます。鑑賞した児童は自分の身長と比べたり、刻まれた文字を読んだりするなかで、一つしかない命、その命があることがどれだけ貴重なことなのか、その子なりに感じるができるのではないかと思います。

会場には赤い毛糸玉が置かれています。これまで展示を見た人たちが短い毛糸をつなぎ続けてできたものです。命についての想いをつないでいます。児童はどのような想いでこの毛糸のバトンをつないでいくのでしょうか。

この展示は2月4日(土)の土曜授業の際にご覧いただけます。4階エレベータが一番近い教室(5年1組の隣)が特設会場です。保護者や地域の皆様には是非ご覧いただき、ご家庭でお子様と命の大切さについて、考える機会にさせていただければ幸いです。

校内書き初め展

1月14日（土）から1月27日（金）まで、校内書き初め展を行いました。1年生と2年生は硬筆、3、4、5、6年生とこだま学級は毛筆の作品を展示しました。

昨年度まで書き初め展は動画で紹介するなど、学校で直接見ていただくことができませんでした。今年度は、令和小学校が開校して初めて、保護者や地域の皆様に見ていただくことができました。

どの学年・学級も、12月から書き初めの学習を進め、冬季休業中には、ご家庭で練習のご協力をいただきました。1月11日（水）と12日（木）に校内で席書会を行いました。お手本をよく見ながら、一文字一文字丁寧に、そして、集中力を切らさずに最後まで書く児童の姿が見られました。

家庭での練習にご協力いただいた皆様、鑑賞にお越しいただいた皆様、ありがとうございました。ご家庭では、お子様の作品で頑張ったところを認めて、感想を伝え合っていたいただければと思います。

3年生 社会科見学

1月18日（水）に中野区立歴史民俗資料館へ見学に行きました。3年生は、社会科の学習で中野区の地形や人口、交通、土地利用の様子、中野区の歴史について学習をしています。子どもたちは、中野駅が出来た頃の町の様子や小学校の数が今より少なかったことなどに興味をもち、学芸員の方の話に耳を傾けていました。また、羽釜や米びつ、米俵など昔使われていた道具に直接触れることができ、今と昔の生活の違いに気付くことができたようです。今回の見学から中野区の昔の様子についての学習を深めていきます。

クラブ発表集会

1月18日（水）、20（金）にクラブ発表集会を行いました。今回も昨年度と同じように、各クラブが作成した紹介動画を教室で見ました。今年度は、新たに鉄道クラブ、ピタゴラスイッチクラブ、室内スポーツクラブが加わり、全12のクラブが活動しています。1、2年生や来年度からクラブ活動が始まる3年生は、4～6年生が楽しそうに活動する様子を見て、「来年は〇〇クラブに入りたい。」と胸を膨らませて動画を見ていました。また、4～6年生も自分のクラブ活動について振り返ったり、普段は見ることができない他のクラブの活動について知ったりすることができ、よい機会となりました。

2月の生活指導 生活指導部

今月の目標「言葉づかいに気を付けよう」

2月の生活目標は「言葉づかいに気を付けよう」です。場や相手に合わせた言葉づかい、単語ではなく文での会話などについて指導します。子どもたちを見ていると、職員室等への入室やみんなの前での説明など、きちんとした場面での話し方が上手になってきているなど感じます。昨年度までに比べ、異学年で交流する場面や、高学年が代表として全校の前で話をする場面を見ることが増えました。行事や集会、様々な活動を通して、高学年、特に6年生が手本を見せている成果だと感じます。このようなところでも、令和小学校のよい伝統が生まれています。

また、タブレット端末等を利用した教員や友達とのやり取りも増えていることから、電子機器上での言葉についても指導しています。抑揚や表情に頼ることができないSNS上のやりとりには、十分な注意が必要です。例えば、公園で遊ぼうというやりとりの中で、「私も行く!」というメッセージに対して「何で来るの?」というメッセージを送ったとします。

「何を使って」と交通手段を尋ねているのか、「来ないでほしい」と拒絶しているのか、文字上では区別が付きません。直接会わなくても教員や友達とやり取りができる電子機器はとても便利ですが、直接会う以上に相手のことを考え、思いやる必要があります。送る前に内容を確認したり、伝えたい気持ちと違う受け取られ方をしないか考えたりして、気付かぬうちに他者を傷つけていないか、十分に考え、注意しなければなりません。

言葉は生活を豊かにするものです。一人一人が言葉を大切に使えるように、情報モラルも含め、指導をしていきます。

日	曜	2月 行事予定
1	水	ふれあい月間始 安全指導日 体力向上月間始 運動集会
2	木	
3	金	たてわり班活動
4	土	土曜授業公開日 れいわ 生命のメッセージ展終
5	日	
6	月	
7	火	社会科見学(5年)
8	水	特別時程 4時間授業
9	木	
10	金	
11	土	建国記念の日
12	日	
13	月	クラブ活動 クラブ見学(3年)
14	火	
15	水	
16	木	社会科見学(4年)
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	クラブ活動(最終)
21	火	6年生を送る会 たてわり班お別れ会
22	水	卒業を祝う会 保護者会(6年)
23	木	天皇誕生日
24	金	校外学習(こだま3組)
25	土	
26	日	
27	月	委員会活動(最終)
28	火	ふれあい月間終 体力向上月間終 小中連携乗り入れ授業(6年)

※区の連絡等により、変更する場合があります。

